

麻雀部活動レポート

市民大学に入学した動機はクラブ活動に麻雀部があったことです。

若かりし頃のサラリーマン時代は、月に1～2回は接待マージャンを行う営業マンでした。その頃の腕前は今でも同じですが、いくら頑張っても勝ったことのない接待マージャンそのもので、誠にお恥ずかしいかぎりでした。このたび入部した麻雀部でも勝負は昔と変わらず、負けたり、負けたり連続です。



牌を見つめる真剣な眼差し

しかしながらこのクラブには私にとって有難いシステムがあったのです。それは昨年の上半期の勝負で準優勝の商品を手にすることができたのです。これには大変すばらしいカラクリがあって、勝負に負けても「運」に勝つという、とても楽しいマージャンクラブです。

そのカラクリとは、通常の勝負では、点数が多い順に優勝・準優勝・3位と決めますが、ここではこの他に3通りの順位があって、表彰を行う都度4通りの中からどれを採用するか抽選で決めています。

女性会員も楽しんでいます



クラブのメンバーは女性2名を含む総勢20名程で、毎月第1、第3の火曜日に昼から夕方までゲームを行っています。参加する費用は1日4試合で400円です。ゲームが始まる

と全くお喋りをしない人もいれば、一人でお話をされている方（独り言）もいて、けっこう皆さん緊張されているようです。

この日は4卓16人の参加。
ゲーム中は牌の音だけが響く緊張感あふれる室内でした



1日のゲームで1位から3位までの方とブービーの方はゲーム終了後に表彰されますが、普段成績が良い方でもブービー賞を受けるなんて事が時々ありまして、なごやかな雰囲気が一層かもしだされます。

麻雀部のモットーは「賭けず！飲まず！吸わず！」です。学生の会員は現在3名。もっと学生仲間が増えて欲しいですね。